別紙１

令和７年度全期　モニタリング評価表

和光市総合児童センター　　指定管理者：　PFI和光市広沢株式会社

代表者氏名※　　調査・評価者氏名

（※指定管理者のみ記載）　　調 査 日 時　　令和８年　７月　１３日

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	１．利用者サービスの向上や利用促進のための取組みがされたか。	3.40
	２．利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	4.00
	３．人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がなされたか。	4.00
	４．利用者意見、要望が管理運営に反映されたか。	3.80
	５．利用促進に向けた広報の取り組みに努めているか。	3.60
【工夫・改善点等】 ・社会福祉協議会補助金を活用したこどもサポーターの取組が素晴らしい。今後も是非発展させていただきたい。 ・乳幼児相談は、和光市総合こども家庭センターと適宜適切に連携を図っていただきたい。 ・魅力的な取り組みで利用者を増やしていくと言う目標から、利用者の満足度を向上するという目標にシフトチェンジが必要な段階になったかと思うので、今後に期待する。 ・利用者の満足度を上げる取組が行われており良い。		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	１．適正な施設の維持管理、運営が行われたか。	4.00
	２．備品台帳により記録が適切に保管されているか。	3.80
	３．市と指定管理者の備品が明確に区別されているか。	3.80
	４．必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか。	3.00
	５．日常点検、自主点検が適正に行われているか。	4.00
【工夫・改善点等】 ・日常業務として、施設を大切に管理されていることが伺えた。 ・メンテナンス休館日を新設し、適正な施設の維持管理に努めている。		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	１．事故、苦情に対する対応は適切であったか。	3.80
	２．危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか。	4.00
	３．救急救命に必要なＡＥＤ等の設置や有資格者を配置しているか。	4.00
	４．利用者の安全利用のための施設・機器等の点検などが行われているか。	4.00

	５．事故、災害等の緊急時の連絡体制が、確立されているか。	4.00
【工夫・改善点等】 ・盛夏に向け、危険な暑さは「災害」という認識のもと、こども達が家との往復を含め、わぴあを安全に利用できるよう運営に引き続きご協力願いたい。 ・わぴあタワーに足場となる縄を追加する等、安全に利用できるよう工夫している。		
④快適な職場環境を実現し、本施設の管理運営業務に従事する職員の安全と健康が確保されているか。	１．適正な人員（人数、有資格者）が配置されたか。	4.00
	２．労働法規の遵守や適正な勤務体制・勤怠管理システム等標準的な就業環境を維持しているか。	4.00
	３．職員が良質な公共サービスを提供できるように休暇制度や福利厚生制度の改善に取組んでいるか。	4.00
	４．職員の資質向上と能力向上に向けたキャリアアップ可能な教育、研修体制が整備されているか。	4.00
	５．職員が納得できる働きがいのある公正な人事考課制度が確立しているか。	4.00
【工夫・改善点等】 ・パート、アルバイトを含むわぴあスタッフ全員が、こどもの権利４原則（「差別の禁止」「こどもの最善の利益」「生命、生存及び発達に対する権利」「こどもの意見の尊重」）の視点を理解し、それを意識した事業運営に引き続き取り組んでいただきたい。 ・様々な研修等を実施し、職員の育成に取り組んでいることが伺える。 ・プレーパーク事業の開催頻度増という目標を立て、プレーリーダー養成講座を積極的に受講している点を評価したい。		
⑤指定管理者としての努力がなされているか。	１．指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか。	3.80
	２．収入状況は当初計画と整合しているか。	3.00
	３．経理事務は適正に処理されているか。	4.00
	４．適性なサービス品質の性能が発揮されているか。	3.20
	５．地元の企業市民として地域貢献活動に取り組んでいるか。	4.00
【工夫・改善点等】 ・小、中、高校生はやむを得ないが、市外利用者が市内利用者を大幅に上回っている。シアターアリーナに至っては、市内が前年比６５％に対し市外利用者は１６８％増加している。市の公共施設であるからには、市民が敬遠や遠慮をすることなく利用していただきたいので、市民が優先して利用できる仕組みをご検討願いたい。 ・こどもの意見を尊重し、多くの市民団体と連携しながら運営されていると認識している。引き続き、こどもの権利を保障し地域と連携しながら、大人が適切に関われる居場所の運営にご尽力願いたい。		

結　果	９５．２点（評点の合計） ――――――――――――――― １００点（最高点の合計）	×１００＝ ９４．８％（評点の割合）

※　施設の性格や設置目的等により、適切な評価内容となるよう適宜変更すること。

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。（優良）	４点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。（良好）	３点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。（課題含）	２点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。（要改善）	１点